

よこはまユースレター

発行／公益財団法人よこはまユース
tel.045-662-3716 fax.045-662-7645
URL <https://yokohama-youth.jp/>
Eメール soumu@yokohama-youth.jp

地域や企業等と協力した事業を紹介します！

よこはまユースでは、多くの企業・団体・個人の皆様のご協力により、青少年の貴重な体験機会をご提供いただいています。本号では、皆様のご協力により実施した事業の一部を紹介します。

貴重な体験を！『家族でスポーツダーツ体験』

十日市場小学校放課後キッズクラブでは、ダーツ教室等を実施する『ネクサスフィールド』にご協力いただきイベントを実施しました。

まずは、矢が的に刺さった数字の合計点を競う『カウントアップ』です。なかなか的に刺さらず、悔しがる子や真ん中に刺さって飛び上がって喜び子もいました。

次は『家族対抗・ビンゴで勝負』です。カードに数字をランダムに書き、刺さった数字で、タテ・ヨコ・ナナメを揃えるゲームです。「真ん中に行っちゃったよ!」という子どもの声が聞こえるなか、見事ビンゴした家族が1組いました。お土産にダーツの矢をもらって得意げでした。普段は体験する機会が少ないダーツ。大人も子どもも集中して楽しい時間を過ごすことができました。



ほっと一息つける居場所に『ユースカフェ』

育成センターでは、コロナ禍から、神奈川子ども食堂・地域食堂ネットワークと協力し、寄贈品を一時的に預かり、必要な人に引き渡すお手伝いをしています。

このお手伝いを通じて、センターにも寄贈品をいただくこともあり、若者に寄贈品をプレゼントしたり、一緒にお茶を飲みながら雑談をしたり、ちょっとした悩みを聴く試験的な取組みとして、2023年12月から3月までの期間に、カフェ形式の若者フリースペース『ユースカフェ』を実施しました。カフェには、居場所に関心のある大人にも声をかけ、若者と関わったり、青少年育成に関して意見交換をすることができました。

センターは青少年を直接支援する施設ではありませんが、今後は青少年に関わる団体と協力しながら若者の居場所づくりを推進していきます。



高校生を元気に！『みなとカフェ』

横浜市立みなと総合高校で実施している『みなとカフェ』は『2024年度東急子ども応援プログラム』の助成を受け、多くの皆様の協力を得て運営しています。

放課後のラウンジでは、高校生たちが企業や団体からご寄附いただいた菓子や飲み物を片手に“ホッとひと息”つきながら、様々な世代のボランティアと交流し、進路や悩みを相談したりする場面が見られます。

他にも、大学生や地域団体の協力により多様な価値観に触れることができるイベントや「やってみよう」を応援するワークショップを開催し、高校生が社会と繋がり、頼れる他者と出会える場所をつくっています。また、カフェを通じ、地域の大人にも頑張っている高校生の姿を知っていただく機会ともなっています。

企業や団体、地域のサポートを受け、高校生もボランティアスタッフも元気をもらえる『みなとカフェ』が開催されています。



20年以上続く『オールクリーン野島ビーチ』

5月25日に『オールクリーン野島ビーチ』を実施しました。ボランティア市民団体『海をつくる会』と研修センターが協働して実施する本活動は、横浜市に唯一残る自然海浜である野島海岸を清掃するボランティア活動として20年以上続く歴史ある事業です。

『海をつくる会』は1981年の山下公園前の海底清掃の機会に生まれたボランティア市民団体で、日本各地の海や湖の清掃活動をしている海が大好きな方が集まっています。定期的に野島海岸の調査活動や清掃活動をしており、そのうち年4回を一般市民も参加可能な『オールクリーン野島ビーチ』として開催していただいています。

当日は晴天に恵まれ、潮干狩りで賑わうなか、海浜の清掃活動を行いました。活動後は、大学でも講師をしている海をつくる会の坂本さんが海の勉強会を開催し、海洋汚染等について詳しく学び、実りある機会となりました。



夏休みは地域でボランティア！『中高生夏期ボランティア』

さくらリビングでは毎年夏休みの時期に、中高生を対象とした『中高生夏期ボランティア』を実施しています。不登校の子どもを支援している団体や、障がいのある方の支援をしている団体、子どもが自由に遊べるプレイパークを運営している団体など、中区・西区を中心に、横浜市内の様々な団体や法人と連携して行っている事業です。

受入れ先の活動は地域の子もたちとの水遊びや子ども食堂のお手伝いといった子どもと接することが中心の活動もあれば、美術展のお手伝いといった芸術系の活動もあります。他にも野外活動施設でのお手伝いや、車いす体験をしながらの施設のお手伝いなどのプログラムもあり、幅広い分野でボランティアとして活動することができます。

昨年度は「地域の人と話すことでその地域のことを知るきっかけにもなった」「様々な年齢の人と一緒に活動することで成長できた」などの感想があり、学校や家以外の場所で活動することによって発見や成長があったことが伺えます。今年度も参加者にとって有意義な活動になるよう、さくらリビングがサポートしていきます。



◆◆◆ 賛助会員・寄附金のご案内 ◆◆◆

・会員として支える（賛助会費）

個人 1口 3,000円×希望口数

団体 1口 5,000円×希望口数

・ヨコハマの青少年活動へ寄附する

個人 1口 1,000円×希望口数

*社会参加活動などの青少年の体験プログラム活動に寄附金を活用させていただきます

*詳細はQRコードからご覧ください

・お問合せ：☎045-662-3716（総務課）



◆◆◆ 車両送迎スタッフ募集 ◆◆◆

小中学生を対象に放課後の時間を使い、送迎を行い、施設の中で一緒に遊んだり、勉強したりしながら、子どもたちの成長をサポートしています。

詳細については下記までご連絡ください。

・勤務場所：JR山手駅から徒歩15分

・日時：毎週月～金曜日 14時30分～19時00分

*曜日や時間は応相談

・資格：普通自動車運転免許必須

*運転歴3年以上

・お問合せ：☎045-228-8755（担当：吉田）

第63回「爆笑！濱っ子寄席」を開催します！

テーマは「笑ってヨコハマの青少年育成」。皆さんに笑顔をお届けします！

<出演（予定）>

柳家権太郎、柳家喬太郎、柳家花緑、おぼん・こぼん、柳家福多楼 他

・日時：11月8日（金）開場17時30分／開演18時00分

・会場：関内ホール大ホール

・料金：1階席4,000円／2階席：3,000円

・チケット予約・販売：9月9日（月）9時00分～ ☎045-662-3716（よこはまユース総務課）

*やむを得ない事由により事業内容を変更する場合があります。詳細はよこはまユースのHP・Xをご覧ください。



Thank you for your support.

ありがとうございました！

2024年3月1日から5月31日までの寄附金

◆ユース賛助会費 58件 277,767円

◆一般寄附金 14件 36,562円



●寄附金協力者（順不同、敬称略）

【団体名】京浜サービス(株)/コーロ・アンダンテ/柴町内会/(株)杉浦商事/第一カーボン(株)/(有)武牛乳店/特定非営利活動法人ともに浜をつくる会
野島町内会/野島 de コグニサイズ/ブックオフコーポレーション(株)/三ツ境幼稚園/NPO 法人横浜音楽協会/横浜金沢ロータリークラブ
横浜商工会議所/特定非営利活動法人よこはまチャイルドライン/横浜野球連盟/横浜市 PTA 連絡協議会

【個人名】飯塚道子/石間千賀子/市原政喜/榎本文夫/恩田幸一/片岡喜久江/加藤輝代/橋川和夫/雲井耀一/酒井勝己/御崎浩子/清水桂子/武久美子/竹野内直
田上恭孝/依節子/冢田三枝子/出口晴基/中村輝次/橋本康正/馬場洋一/藤島栄子/古澤竜夫/松井孝子/松田利恵/松本清江/光田潮隆/三橋ソネ
宮谷敦子/安田幸世/和知典夫

「ラジオ体操2級指導士」という資格を持っていて、地元ではラジオ体操講座の講師を務めることもあります。ある調査では、「ラジオ体操を週5日以上3年以上継続して行っている55歳以上の方の体内年齢は、実年齢より平均して約20歳若い」という結果も得られています。みなさんも若さと健康を保つためにラジオ体操を続けてみませんか？（まっきー）